

コースコード：TF-CS011

税込価格：66,000円 (税抜価格：60,000円)

日数：1日間

ここに注目!!

本トレーニングはPMI®のPDU対象トレーニングです(内訳はページ上部にてご確認いただけます)。

【インバスケット手法とは】

インバスケットを直訳すると「未処理箱」です。

制限された時間内に、架空の立場となって、より精度高く案件処理を行う演習です。

すべての案件を処理するには無理のある時間設定（60分で20案件）を行い、限られた時間の中での仕事の優先順位づけ、案件間の関連性の読み解き、どの案件からどのように処理していくか、ということが問われます。また、主人公自身が直接問題の解決にあたることができず、適任者に指示や依頼を行うという形での案件処理が必須となります。つまり、部下や周りの組織を活用して案件処理を行わなければならないのです。

演習はグループワーク形式で行います。グループワークの結果をグループの代表の方に発表して頂き、講師から適宜フィードバックを行います。

「インバスケット」は、株式会社インバスケット研究所の登録商法です。

受講対象者

このトレーニングはこのような方におすすめです。

- ・より生産性の高い仕事のやり方が求められるビジネスパーソン

前提条件/前提知識

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

どなたでもご受講いただけます。

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

- ・優れたリーダーが持つべき10のスキルを知る。
- ・数多くの仕事を行う際、適切な優先順位付けを行い、効果性の高い時間の使い方ができるようになる。
- ・問題発見・問題解決を、プロセスに沿って行うことができる

アウトライン

インバスケット手法



インバケット手法とは

【演習】インバケット問題（60分）

優先順位の決定

効率性と効果性

優先順位の決定

問題発見・解決

問題発見とは

問題への対応

問題解決へのプロセス